

快適な空間でよく学びよく育つ

全小中学校体育館に空調整備

市内全市立小中学校の体育館への空調整備が完了しました。普通教室はもちろんのこと、音楽室や美術室など特別教室の空調整備も完了しており、子どもたちは快適な環境の中でしっかりと授業を受けることができます。また、体育館空調は災害時における第一次避難所としての活用も想定されています。



地域資源を生かした

留学生と触れ合う実践的な英語教育

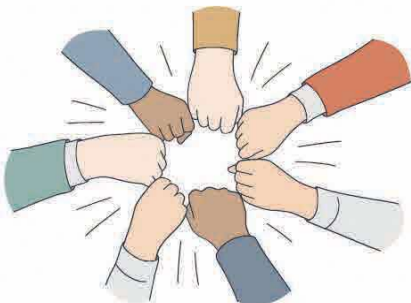
地元の関西外国語大学と連携した「MuChat Hirakata」を定期的に開催。mutual understanding(相互理解)とChat(おしゃべり)を掛け合わせた言葉で、言語の壁を越えた相互理解が深まるよう取り組んでいます。留学生との交流を通して異文化を学び、普段の授業で身につけた力を楽しみながら発揮し、日常で使える実践的な英語力の向上につなげます。



相談しやすいところへ相談を

市役所とも連携したいじめ対策

枚方市教育委員会の「いじめ専用ホットライン」には多くの相談が寄せられ、必要に応じて学校と連携し解決をめざしています。学校や教育委員会に相談しづらい場合は、市役所の窓口(人権政策課)でも相談できます。市役所と教育委員会、学校で組織を超えた連携をしっかりと行い、相談の声をすぐに拾える体制整備に取り組んでいます。



- 枚方の教育最新トピック -

TOPIC 1

禁野小学校の新校舎が完成

高陵小学校と中宮北小学校が統合して誕生した禁野小学校の新校舎が令和8年8月に開校します。新校舎は「学校施設全体を学びの場とする」をコンセプトに、これまでの教室と廊下で構成されてきた学校の固定概念から脱し、廊下兼用のオープンスペースを設けており、普通教室の引戸を開放することで、学習空間を広く使える仕様となっています。また、オープンで親しみやすい学校図書館を中心とした教室配置により、児童が興味に応じて図書を活用しやすい環境を整えるなど、新たな学びを支える学校のつくりとなっています。



▲北摂山系や淀川の眺望により地域愛を育む学校



▲学校全体を学びの場とするシームレスな教室設計



▲廊下との間仕切り壁がないオープンな図書館

TOPIC 2

評価される枚方の教育

01 デジタル大臣賞受賞

先進的にICT教育に取り組む自治体を表彰する日本ICT教育アワードで、一人一台端末の効果的な活用や、生成AIの活用等が総合的に評価されて2024年に「デジタル大臣賞」を受賞しています。

02 Apple社公式ホームページでも枚方市を紹介

Apple Inc. の公式ホームページでiPadを活用した先進的なICT教育に成果をあげている自治体として、スコットランドやインドの学校などと並び、枚方市が全世界で紹介されています。

03 多数の視察依頼、講演依頼

教職員の働き方改革や先進的なICT教育の状況などについて、毎年全国の自治体から多くの視察依頼があり、テレビ出演や各種教育イベントでの講演依頼も受けています。